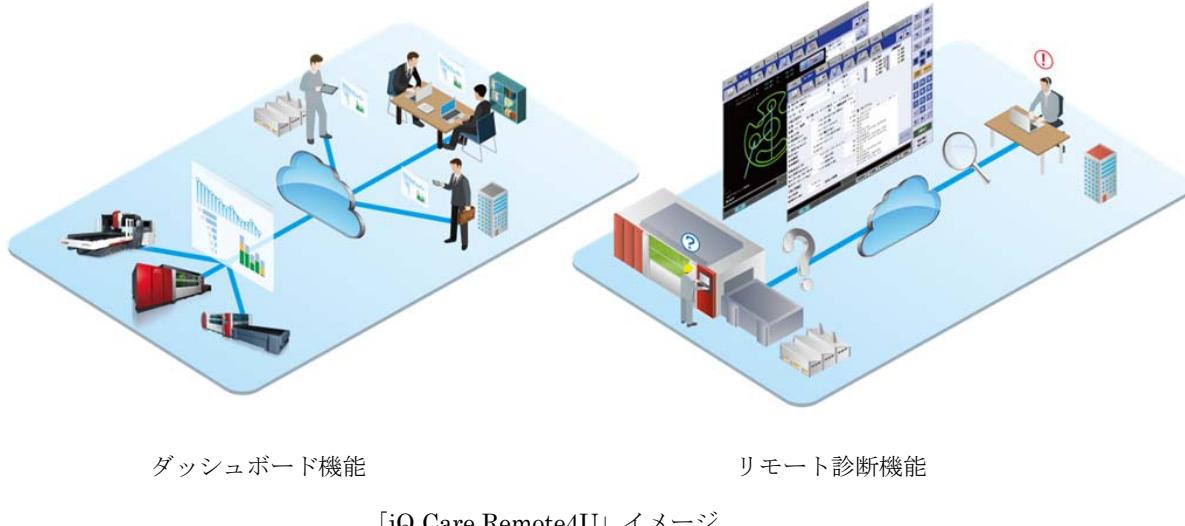


NEWS RELEASE

e-F@ctoryによるレーザー加工機の生産性・保全性を支援するリモートサービス
IoTを活用したレーザー加工機の新サービス「iQ Care Remote4U」開始

三菱電機株式会社は、IoT (Internet of Things) を活用して、板金加工向けレーザー加工機の様々な情報を収集・蓄積し、遠隔地からリアルタイムで確認・診断する新サービス「iQ Care Remote4U (アイキューケアリモートフォーユー)」を4月1日に提供開始します。



新サービス開始の背景と狙い

当社は、2003年から次世代のものづくりを実現するFA統合ソリューション「e-F@ctory（イーファクトリー）」^{*1}の提供を推進しています。

今回、板金加工向けレーザー加工機において、e-F@ctory Alliance（イーファクトリー・アライアンス）パートナー^{*2}である日本電気株式会社（以下NEC）のIoT技術を活用した新サービス「iQ Care Remote4U」を提供開始します。これにより、レーザー加工機の生産性向上・ランニングコスト低減などに貢献するとともに、遠隔診断による保守サービスの向上を実現します。

*1 FA技術とIT技術を活用し開発・生産・保守の全般にわたるトータルコストを削減するソリューション提案

*2 e-F@ctoryを提供するため、システムインテグレーション・ソフトウェア・機器の各分野で、豊富な経験と技術を有するパートナー

サービスの特長

1. ダッシュボード機能により、生産プロセスの改善・ランニングコスト低減に貢献

- ・市販のパソコン・スマートフォン・タブレットで、専用ソフトなしにレーザー加工機の稼働情報・加工予測時間などをリアルタイムで確認
- ・加工・稼働実績や電力・ガス消費量などをNECのIoTプラットフォームで収集・蓄積し、複数の情報をまとめて表示するとともに、汎用の表計算ソフトに出力することで、生産プロセスの改善・ランニングコスト低減に貢献

2. リモート診断機能により、保全性を向上

- ・通信の安全性が高いNECのソフトウェアVPNサービスを活用
- ・当社のサービスセンターに設置した端末から直接お客様のレーザー加工機の状況を遠隔診断して予防保全情報を提供し、故障時にも当社のスタッフから迅速な対応が可能
- ・当社サービスセンターから、ソフトウェアのバージョンアップや加工条件変更などを実施可能

今後の展開

今回のレーザー加工機向けの本サービスに加え、2016年度中に放電加工機向けのサービスも開始します。

なお、当社は名古屋製作所（愛知県名古屋市）の近隣の大幸地区に建設中の新棟（2016年10月竣工予定）を、リモートサービスの中核拠点としていきます。

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 産業メカトロニクス事業部
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
TEL 03-3218-6560 FAX 03-3218-6822